



クリストフ・ソーターの「ビヤーソウェニユ・アン・スイス」

“レッスカラツ”

10月の終わりに、日本でハロウィンパーティーという祭りをする学校とか、ハロウィン商品を売っている店に私は驚きました。ケルト族に遡るこの伝統はアメリカで人気があるし、ヨーロッパでも知られています。でも、私の国では、ハロウィンの意味が分からずに皆さんがパーティーを楽しんでいます。それは商売のためだと思います。日本でもそういうことをよく耳にします。スイスにはたくさんの祭りがあります。その中から、今回はジュネーブの一番有名な祭りについて書きたいと思います。



1602年の頃に戻りましょう。当時、共和国のジュネーブはスイスの連邦にまだ入っておらず、ベルンとフランスとサヴォアの公爵領に囲まれていました。ベルンとフランスはサヴォアと対決する同盟条約を結び、ジュネーブとベルンも同盟

を結んでいました。それに対抗するためサヴォアの公爵は自分の国力を広げたいと思っていました。そこで、1602年12月1日の夜にジュネーブを攻撃しました。二千以上の傭兵はサヴォアから馬に乗ったり、歩いたりしてきて、はしごでジュネーブの城壁を登って侵入が始まりました。ところが、“ラメール ルアヨーム”と呼ばれているジュネーブに住んでいたお婆さんはサヴォアの軍隊を見て、傭兵の上にスープ鍋を投げつけました。ジュネーブ市内に入りたかったサヴォア人は急いで門の方に行きましたが、警報が鳴りました。ジュネーブ人はすぐに町の門を閉めて、自分の町を一生懸命守りました。すると、サヴォアの軍隊は侵入するのを止めました。ジュネーブは助かったのです。次の日、サヴォアの13人の捕虜は絞首刑になりました。この話で、ジュネーブの解放とジュネーブの市民の勇気はヨーロッパの国王に賞賛され有名になりました。



このことにより、毎年12月11日の夜には、ジュネーブでは大きな祭りが行われています。市民はみんなが伝統的な衣装を着て、ジュネーブの古い町で踊ったり、民謡を歌つたり、祝火を焚いたり

します。また、“ラメール ルアヨーム の鍋”と呼ばれているチョコレートで作った鍋を壊して、みんなで食べます。子供たちは町の家を回って、変装をしたまま玄関で民謡を歌います。上手に歌ったら、お金が貰えます。それは一番有名なジュネーブの“レッスカラツ”(Les Sca la de)と呼ばれている祭りです。

では、みなさん、もう少しでクリスマスですが、今月のフランス語の表現は

“Joyeux Noël・ジュアルノエル”にしましょう。“メリークリスマス”という意味です。



保健師のすこやかだより 「たまひよ広場」のご案内

妊娠・子育てには楽しみがいっぱいですが不安もいろいろ。

妊娠中、どんなことに気をつけてすごしたらいいの?

赤ちゃんの体重はちゃんと増えているのかな?

離乳食ってどうやって作ったらいいの?...などなど

妊婦さんやお母さんの気になることはたくさんあります。

そんな気になることが少しでも解消できるように、赤ちゃん相談を

毎月1回開催しています。先輩ママにも相談してみませんか?

『たまひよ広場』は、赤ちゃんと妊婦さんとお母さんの相談とふれあいの場です。気軽にご参加ください。



とき・ところ

鏡野町保健センター

平成18年12月12日(火)午前9時30分～10時30分

平成19年1月23日(火)午前9時30分～10時30分

★2月13日(火)午前9時30分～10時30分

泉公民館

平成19年3月6日(火)午前9時30分～10時30分

★は離乳食・おやつの調理実習を行います。参加される方は、午前10時までにおいでください。

対象

○妊婦さん

○生後1ヶ月～1歳児のお子さんとお母さん（1歳以上のお子さんもどうぞ）

内容

○育児相談、身体計測、離乳食・おやつの調理実習（年3回）

○赤ちゃん・妊婦さん・お母さんの交流

その他

○母子手帳を持ってください。（身長、体重などを記録します）

○調理実習に参加される方は、エプロン・三角巾・おんぶひもを持ってください。

申し込み・お問い合わせ…鏡野町役場

保健課 (0868) 54-2025 【保健課直通】

奥津振興センター 町民課 (0868) 52-2211

上齋原振興センター 町民課 (0868) 44-2111

富振興センター 町民課 (0867) 57-2111

保健師・栄養士まで